



枚方市東部地域の活性化に向けて

令和4年3月
枚方市

目 次

1. 「枚方市東部地域の活性化に向けて」の活用	1
2. 東部地域の現状と活性化に向けての進め方	1
3. 活性化の方向性	2
(1) 人流データ及びアンケート調査結果等の分析	2
(2) 活性化の方針及び具体的な活性化の方向性	3
4. 東部地域のゾーニング及び活性化に向けたコンテンツ	4
(1) 東部地域ゾーニング地図	4
(2) 活性化に向けて想定されるコンテンツ	5
5. 東部地域に関する基礎的データ	6
(1) 東部地域の主な公共施設における人流の状況	6
(2) 東部地域に関するアンケート調査結果	9

この冊子における枚方市の東部地域とは・・・

概ねJR学研都市線以東の地域をさします。



1. 「枚方市東部地域の活性化に向けて」の活用

この「枚方市東部地域の活性化に向けて」は、いわゆる行政計画とは異なり、今後東部地域の活性化に向けて地域、民間事業者、大学等、行政といった各主体が、それぞれの強みを活かしながら東部地域の活性化につながる、より効果的な事業や取り組みを実施できるよう、アイデアの交換、協議、連携、提案等を行う際の土台として活用されることを想定しています。

2. 東部地域の現状と活性化に向けての進め方

【東部地域の現状】

枚方市の東部地域は、日本の原風景ともいえる里山や豊かな自然、活発な農業、王仁公園や東部公園といったスポーツ施設を擁する憩いの公園、伝王仁墓や旧田中家鋳物民俗資料館といった歴史や文化に触れることができるスポットなど、魅力が多く存在する地域です。

また、京都府や奈良県とも隣接しており、第二京阪道路や新名神高速道路、京奈和自動車道とのアクセスも良好であるなど、多くの人が訪れ、楽しんでもらえる大きなポテンシャルを持った地域であるといえます。

一方で、東部地域の資産である豊かな自然や里山、農地の維持には人の手による管理が必要であり、未来にわたってこの資産を残し、活用していくためには、農業や里山管理の担い手育成などが課題となっています。

また、持続的な東部地域の活性化のためには、居住環境の保全を図りながらも、多くの人に訪れてもらえるよう、地域としての魅力向上や賑わいの創造を図る必要があります。

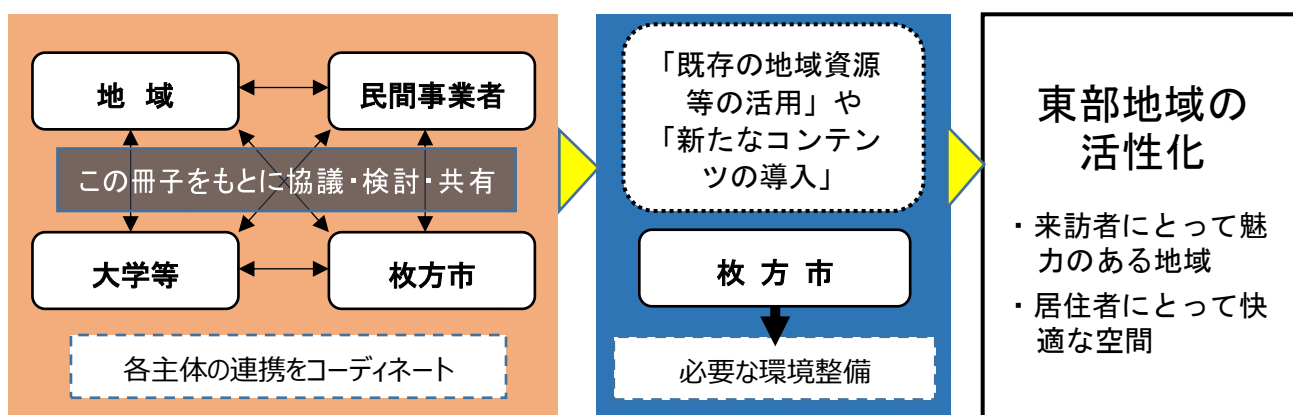
【東部地域の活性化に向けての進め方】

この「枚方市東部地域の活性化に向けて」では、市民ニーズや人流データに基づいた活性化の方向性等を示すとともに、既存の魅力的なコンテンツのより一層の活用や、東部地域の魅力を最大限に高めるために想定される新たなコンテンツを掲載しています。

今後、活性化に向けた取り組みを行っていくにあたっては、行政だけでなく地域や民間事業者、大学等といったそれぞれの主体の間で、この冊子をもとに協議、検討、共有を行い、連携しながら具体化を図り実施していくものです。

各主体の連携においては、地域や民間事業者等の意見やニーズを把握したうえで、市が各主体のコーディネートをを行うとともに、活性化に向けた取り組みが円滑に進むよう、各種制度の柔軟な適用など、地域活性化に向けて必要な環境整備に努めるものとします。

東部地域の活性化へ進むイメージ



3. 活性化の方向性

(1) 人流データ及びアンケート調査結果等の分析

主な公共施設の人流状況及び東部地域に関するアンケート調査結果(それぞれの詳細はP.6「5.東部地域に関する基礎的データ」を参照して下さい。)の内容等から、東部地域の活性化に向けたニーズ等について次のとおり分析を行いました。

① アウトドアについて

- ・魅力的だと思うスポットやよく行く場所として「王仁公園」や「東部公園」と回答した人が多かった。
- ・東部地域活性化のイメージとして、特に東部地域以外からは「スポーツを楽しみに人がたくさん訪れる」や「アウトドアやハイキングを楽しみに人がたくさん訪れる」と回答した人が多かった。
- ・利用したいコンテンツでも「グランピングサイト」「オートキャンプ場」「キャンプ場」の回答が多かった。
- ・令和元年と比べて、令和2年度の野外活動センターの利用者が増加している。
- ・「スケートボード場」の設置を望む声もあった。

アウトドアやスポーツなどの余暇を楽しめる場所としてのニーズや期待度が高い。

② 里山や自然環境の保全・活用について

- ・東部地域の魅力として、「豊かな自然」や「里山がある風景」、「コスモス畑」を回答した人が多かった。
- ・特に東部地域以外の人に東部地域の活性化として「里山の観光資源化」をあげる人が多かった。
- ・利用したいコンテンツでも「屋外アスレチック」や「大型遊具のある公園」が多かった。
- ・健康意識の高まり等でハイキング等の需要が高まることが予想される。
- ・世界的に自然環境保護やゼロカーボン推進の機運が高まっている。

里山や豊かな自然について、保全や活用のニーズが高い。

③ 農業について

- ・特に東部地域居住者に、活性化イメージとして「農業に関わる人が増え畑や田が活用されている」を回答する人が多かった。
- ・今後、SDGsの浸透等により、ゼロカーボンの推進やフードロス、地産地消の意識が高まり、地元産の作物がより注目されることが予想される。

農業の活性化は地域の活性化や魅力向上につながるポテンシャルがある。

④ グルメスポットについて

- ・活性化のイメージとして「グルメスポットの充実」を回答した人が東部地域居住者、居住者以外双方に多かった。
- ・行ってみたいコンテンツとして「カフェ」「ベーカリー」「レストラン」を回答した人が東部地域居住者、居住者以外双方に多かった。

生活に潤いを与える場所や東部地域へ訪れる理由として、カフェやレストラン、ベーカリーなどのニーズが高い。

⑤ スーパーマーケットやショッピングモールについて

- ・大きなショッピングモールの誘致を望む声が多かった。
- ・特に東部地域居住者でスーパーマーケットの充実を望む声が多かった。

生活インフラとして、買い物などができる場所のニーズが高い。

(2) 活性化の方針及び具体的な活性化の方向性

分析を踏まえて、活性化の方針を次のとおり設定しています。

(Ⅰ) 緑や豊かな自然環境をはじめとした東部地域にある資源を活用・整備するとともに新たなコンテンツを誘致・導入し、豊かな自然と調和したサードプレイス(※)としての魅力を向上させ、他地域からの来訪者を増やす。

(Ⅱ) 良好な居住環境を保ちつつ東部地域ならではの魅力をより一層向上させることで、居住者・来訪者ともに快適な空間を創出する。

(※) サードプレイスとは・・・自宅(ファーストプレイス)、職場や学校(セカンドプレイス)以外のリフレッシュやリラクセスができる居心地のよい第3の居場所をさします。

また、方針を具体化した方向性として「具体的な活性化の方向性」を設定しています。

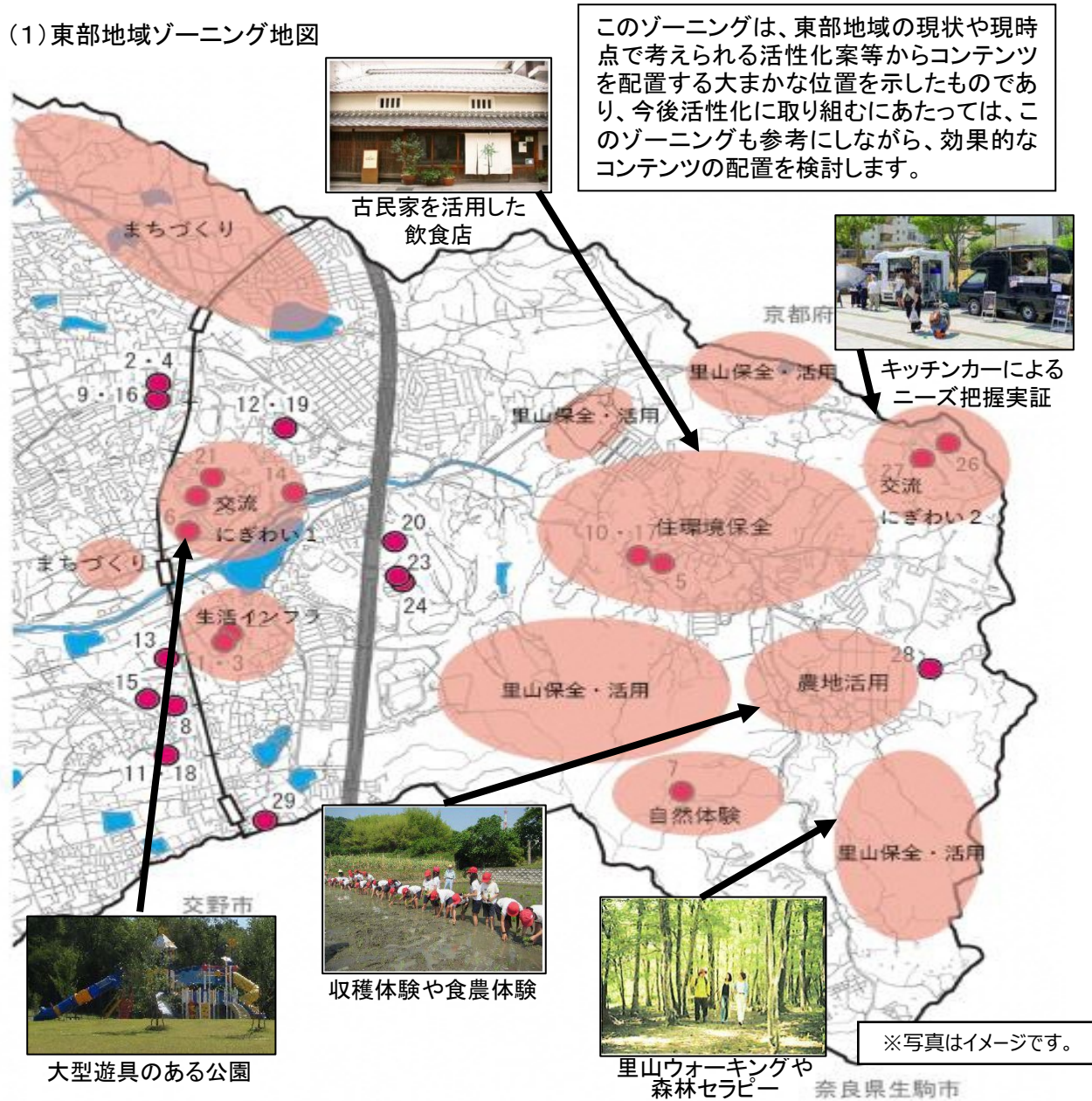
活性化の方針	具体的な活性化の方向性
(Ⅰ) 緑や豊かな自然環境をはじめとした東部地域にある資源を活用・整備するとともに新たなコンテンツを誘致・導入し、豊かな自然と調和したサードプレイスとしての魅力を向上させ、他地域からの来訪者を増やす。	① 交流やにぎわいの創出
	② 農地の活用 ③ 自然体験 ④ 里山の保全・活用 ⑤ 生活インフラの向上
(Ⅱ) 良好な居住環境を保ちつつ東部地域ならではの魅力をより一層向上させることで、居住者・来訪者ともに快適な空間を創出する。	⑥ 住環境の保全 ⑦ まちづくり検討

4. 東部地域のゾーニング及び活性化に向けたコンテンツ

「3. 活性化の方向性」の「(2) 活性化の方針及び具体的な活性化の方向性」をもとに、東部地域をゾーニングし、それぞれのゾーンに想定される活性化に向けて想定されるコンテンツを記載しています。

なお、持続可能な活性化を図る必要があることから、コンテンツの誘致・導入にあたっては公民連携をはじめとした民間活力の活用や地域との連携により実現をめざします。

(1) 東部地域ゾーニング地図



施設名	施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 津田生涯学習市民センター	2 菅原生涯学習市民センター	3 津田図書館	4 菅原図書館	5 水室分室	6 旧田中家鎗物民俗資料館
7 野外活動センター	8 津田小学校	9 菅原小学校・単独調理場	10 水室小学校・単独調理場	11 津田南小学校・単独調理場	12 菅原東小学校・単独調理場
13 津田中学校	14 杉中学校	15 津田留守家庭児童会室	16 菅原留守家庭児童会室	17 水室留守家庭児童会室	18 津田南留守家庭児童会室
19 菅原東留守家庭児童会室	20 総合福祉センター(老人福祉センター)	21 障害者社会就労センター	22 津田支所	23 元くすの木園	24 元すぎの木園
25 王仁公園	26 東部公園	27 東部清掃工場	28 一般廃棄物最終処理場排水処理施設	29 津田東自転車駐車場	

(2) 活性化に向けて想定されるコンテンツ

ゾーン名称	概要	活用が期待できる主な既存の地域資源等	コンテンツ
交流にぎわい1	王仁公園を核とするにぎわい創出ゾーン	王仁公園(スポーツ施設、公園、プール) 旧田中家鋳物民俗資料館	・アウトドア施設 (グランピングサイト・キャンプ場) ・カフェ、ベーカリー等の飲食店 ・大型遊具のある公園、屋外アスレチック
交流にぎわい2	東部公園を核とするにぎわい創出ゾーン	東部公園(野球場、ドッグラン、公園)	・アウトドア施設 (グランピングサイト・キャンプ場) ・カフェ、ベーカリー等の飲食店 ・屋外アスレチック
生活インフラ	生活インフラゾーン	商業施設 行政機関等	・地元農産物等の販売スペース ・カフェ、ベーカリー等の飲食店
農地活用	農地を活用できるゾーン	住宅(空き家) 農地	・農産物を活用した新産業の創出(6次産業化) ・多様な景観作物による空間形成 ・地元農産物等の販売スペース ・収穫体験や食農体験 ・農地を活用した農福連携 ・就農者の生活空間、活動拠点 ・新規就農者の育成プログラム ・カフェ、ベーカリー等の飲食店
自然体験	野外活動センターを核とする自然に親しむゾーン	野外活動センター ハイキングコース	・宿泊を伴う食農・里山体験 ・アウトドア施設 (グランピングサイト・キャンプ場) ・大型遊具のある公園、屋外アスレチック ・里山ウォーキングや森林セラピー
里山保全・活用	里山の保全・活用を行っているゾーン	里山 ハイキングコース	・里山の保全・活用 ・里山ウォーキングや森林セラピー等
まちづくり	計画的なまちづくりを検討するゾーン	まちづくりの取り組み(長尾地域)	
	地域一体の活性化に繋げるゾーン	まちづくりの取り組み(藤阪地域)	・商業機能 ・歩行者空間、公園
住環境保全	現在住宅地となっているゾーン	住宅(空き家)	・カフェ、ベーカリー等の飲食店 ・農業や里山保全活動等の拠点

※現時点では導入や設置に法令に基づく規制等があるコンテンツも含まれます。

※コンテンツについては、枚方市公民連携プラットフォーム(枚方市総合政策部 企画政策室 地域活性化担当 072-841-1254)を窓口として募集や提案の受付を行います。

5. 東部地域に関する基礎的データ

(1) 東部地域の主な公共施設における人流の状況

主な公共施設の人流の状況について、「KDDI Location Analyzer」(携帯端末情報を活用した人流分析ツール)を用いて令和元年度と令和2年度の年度比較やその施設に来訪者がどこから来ているかの分析等を行いました。

- ※各項目についてはキャリアの持つデータから人口等を用いた推計を行ったうえで、個人の特定を避けるために一定数以下をゼロ表示する等の秘匿処理を行っていることから、実数と相違がある場合があります。
- ※新型コロナウイルス感染症による行動制限等の影響も各項目の数値に含まれています。
- ※システム処理の関係等で各欄の合計が合わない場合があります。

① 王仁公園

【年度比較】

				(人)					
令和元年度	男性	女性	合計	令和元年度	男性	女性	居住者	勤務者	来街者
20代	19,631	4,917	24,548	期間全体	119,399	117,777	71,516	21,197	146,375
30代	13,391	10,947	24,338	平日	77,625	80,366	45,250	18,011	96,264
40代	22,811	27,958	50,769	祝休日	41,774	37,410	26,265	3,186	50,111
50代	14,318	15,046	29,364						
60代	14,738	21,663	36,401						
70歳以上	34,507	37,245	71,752						
合計	119,396	117,776	237,172						
				(人)					
令和2年度	男性	女性	合計	令和2年度	男性	女性	居住者	勤務者	来街者
20代	4,745	8,559	13,304	期間全体	75,632	92,310	60,543	19,113	92,964
30代	10,071	10,072	20,143	平日	50,021	64,977	38,120	15,539	64,638
40代	10,182	18,817	28,999	祝休日	25,610	27,332	22,422	3,573	28,325
50代	12,654	15,154	27,808						
60代	15,457	12,501	27,958						
70歳以上	22,520	27,204	49,724						
合計	75,629	92,307	167,936						

【来訪者の居住地(多い順)】

市区町村名	割合
枚方市	82.5%
交野市	4.8%
寝屋川市	2.0%
八幡市	2.0%
京田辺市	1.3%
宇治市	1.1%
大東市	0.8%
京都市伏見区	0.6%
大阪市城東区	0.6%
その他	4.4%

※表中の用語説明(以降の項目も同様)

- ・居住者:施設の近隣地域に端末情報から推定される住居がある人。
- ・勤務者:施設の近隣地域に端末情報から推定される勤務地がある人。
- ・来街者:居住者、勤務者以外の人。
- ・来訪者:その施設等に訪れた人。(居住者、勤務者、来街者の区別なし)

【概要】

- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、プールが休業となったことで来訪者が減少している。
- ・平日と休日の一泊あたりの来訪者に大きな差はないことから、スポーツ施設の利用者が多いことが推測される。
- ・男女に差はなく、40代以上の来訪者が多い。
- ・約83%が市内から、交野市、寝屋川市、八幡市から約9%が来園している。

②東部公園

【年度比較】

令和元年度	男性	女性	合計
20代	2,536	7,327	9,863
30代	7,756	9,159	16,915
40代	13,077	8,215	21,292
50代	7,453	5,020	12,473
60代	5,927	5,060	10,987
70歳以上	5,286	1,952	7,238
合計	42,035	36,733	78,768

(人)

令和元年度	男性	女性	居住者	勤務者	来街者
期間全体	42,038	36,736	161	8,136	70,476
平日	20,552	16,732	107	7,274	29,903
祝休日	21,486	20,003	53	862	40,573

(人)

令和2年度	男性	女性	合計
20代	6,890	7,983	14,873
30代	17,778	9,772	27,550
40代	16,059	10,589	26,648
50代	8,180	5,215	13,395
60代	4,836	2,736	7,572
70歳以上	6,144	1,002	7,146
合計	59,887	37,297	97,184

令和2年度	男性	女性	居住者	勤務者	来街者
期間全体	59,888	37,300	10	21,187	75,991
平日	36,216	19,532	10	18,573	37,165
祝休日	23,672	17,768	0	2,614	38,826

【来訪者の居住地(多い順)】

市区町村名	割合
枚方市	38.0%
京田辺市	14.0%
守口市	6.8%
交野市	5.5%
摂津市	4.5%
城陽市	3.6%
京都市伏見区	3.5%
相楽郡精華町	1.9%
宇治市	1.9%
その他	20.3%

【概要】

- ・約 62%が男性来訪者となっており、野球場利用者だと推測される。
- ・令和2年度の来訪者は、平日は1日当たり約 246 人、祝休日は1日あたり約 348 人と祝休日利用が多い。また、王仁公園と比較して、20～40 代の若年層の利用が多い。
- ・約 38%が市内利用者、約 14%が京田辺市利用者となっている。次いで守口市、交野市、摂津市、城陽市の順で多くなっている。

③野外活動センター

【年度比較】

(人)

令和元年度	男性	女性	合計
20代	5,280	153	5,433
30代	784	302	1,086
40代	967	479	1,446
50代	743	934	1,677
60代	507	636	1,143
70歳以上	1,264	595	1,859
合計	9,545	3,099	12,644

令和元年度	男性	女性	居住者	勤務者	来街者
期間全体	9,548	3,101	882	153	11,614
平日	3,676	1,318	367	153	4,474
祝休日	5,871	1,783	515	0	7,139

(人)

令和2年度	男性	女性	合計
20代	6,716	0	6,716
30代	138	62	200
40代	446	327	773
50代	329	222	551
60代	1,266	317	1,583
70歳以上	2,418	2,217	4,635
合計	11,313	3,145	14,458

令和2年度	男性	女性	居住者	勤務者	来街者
期間全体	11,316	3,147	604	765	13,094
平日	5,752	894	219	516	5,910
祝休日	5,564	2,253	384	249	7,183

【来訪者の居住地(多い順)】

市区町村名	割合
枚方市	74.9%
交野市	11.9%
門真市	8.0%
京田辺市	0.6%
寝屋川市	0.5%
奈良市	0.4%
大津市	0.4%
相楽郡南山城村	0.4%
八尾市	0.3%
その他	2.4%

【概要】

- ・来訪者は令和元年度 12,644 人、令和2年度 14,458 人となっており、コロナウイルス感染症の影響でアウトドア需要が増加した結果と推測される。
- ・男性が約 78%、20 代利用者が約 46%となっている。
- ・令和2年度は、60 代、70 代の利用者が増加している。
- ・約 75%が市内利用者、交野市が約 12%となっている。次いで門真市約 8%となっている。

(2) 東部地域に関するアンケート調査結果

東部地域活性化の検討にあたり、市民意識やニーズの把握等のために「枚方市東部地域に関するアンケート調査」を実施しました。

① アンケート調査概要

(ア) 実施手法

公民連携プラットフォームの取り組みのもと、配布、回収、結果入力について第一生命保険株式会社の協力を得て実施しました。

なお、アンケートは、第一生命保険株式会社の営業リソースを活用することにより、枚方市内だけでなく本市の東部地域と地理的に隣接している京田辺市及び交野市の事業所や住民にも配布されました。

(イ) 期間

令和3年7月12日(月)～令和3年8月31日(火)

(ウ) 回収数

1,228件

② アンケート調査結果(抜粋)

(ア) 回答者の属性

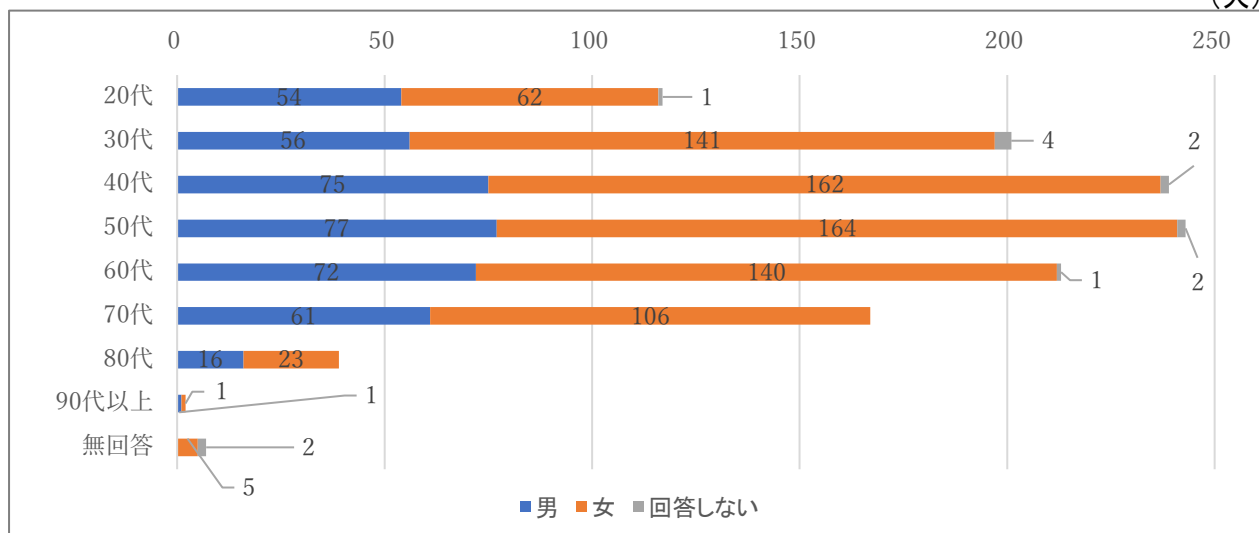
【年代及び性別】

	(人)			合計
	男	女	回答しない	
20代	54	62	1	117
30代	56	141	4	201
40代	75	162	2	239
50代	77	164	2	243
60代	72	140	1	213
70代	61	106	0	167
80代	16	23	0	39
90代以上	1	1	0	2
無回答	0	5	2	7
合計	412	804	12	1,228

【居住地】

	(人)
枚方市	1,025
うち東部地域	140
交野市	61
寝屋川市	41
京田辺市	14
八幡市	12
その他	75
合計	1,228

【年代及び性別のグラフ】

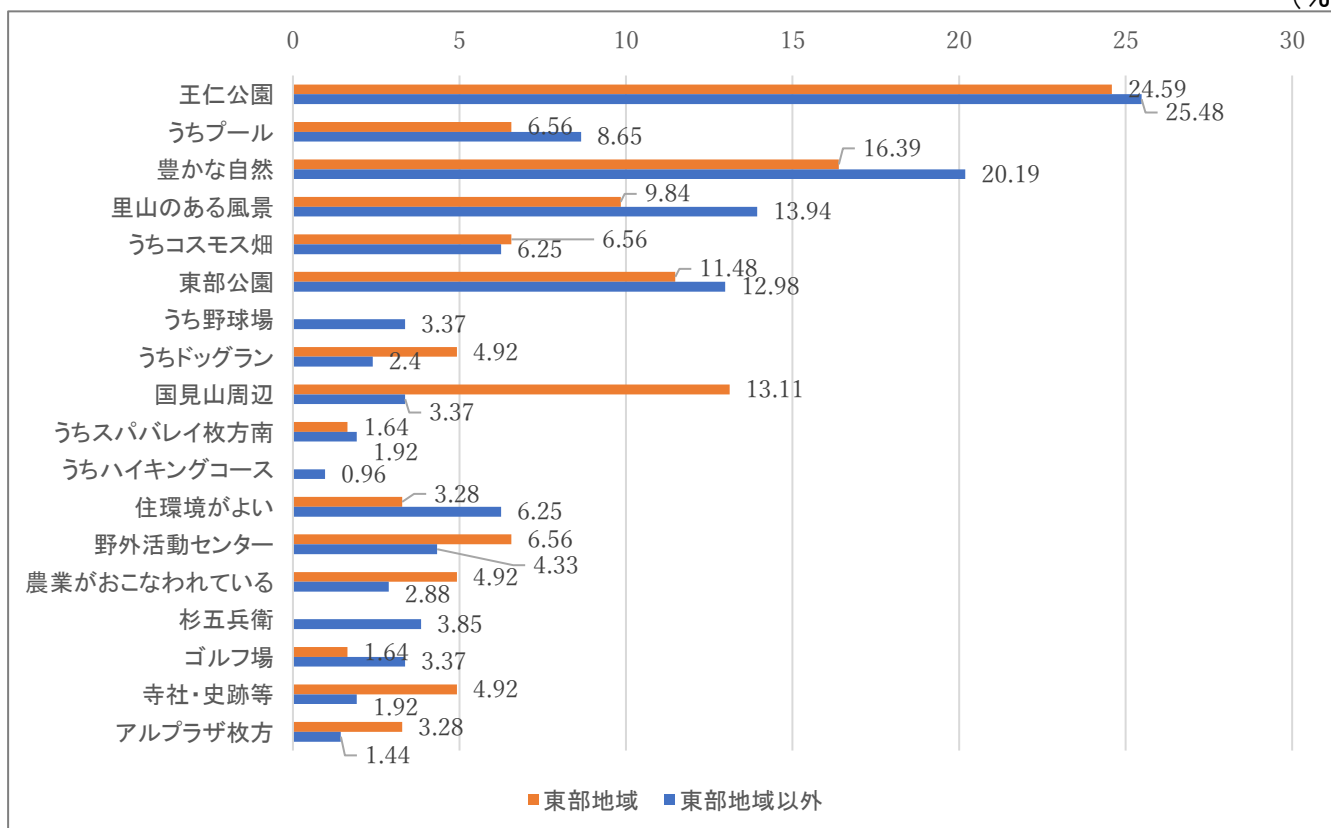


(イ) 東部地域で魅力的だと思うスポットやコンテンツ(自由記述)

(件)

	全体		東部地域		東部地域以外	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
王仁公園	68	25.28%	15	24.59%	53	25.48%
うちプール	22	8.18%	4	6.56%	18	8.65%
豊かな自然	52	19.33%	10	16.39%	42	20.19%
里山のある風景	35	13.01%	6	9.84%	29	13.94%
うちコスモス畑	17	6.32%	4	6.56%	13	6.25%
東部公園	34	12.64%	7	11.48%	27	12.98%
うち野球場	7	2.60%	0	0.00%	7	3.37%
うちドッグラン	8	2.97%	3	4.92%	5	2.40%
国見山周辺	15	5.58%	8	13.11%	7	3.37%
うちスパバレイ枚方南	5	1.86%	1	1.64%	4	1.92%
うちハイキングコース	2	0.74%	0	0.00%	2	0.96%
住環境がよい(静か、涼しい、病院がある 等)	15	5.58%	2	3.28%	13	6.25%
野外活動センター	13	4.83%	4	6.56%	9	4.33%
農業がおこなわれている	9	3.35%	3	4.92%	6	2.88%
杉五兵衛	8	2.97%	0	0.00%	8	3.85%
ゴルフ場	8	2.97%	1	1.64%	7	3.37%
寺社・史跡等	7	2.60%	3	4.92%	4	1.92%
アルプラザ枚方	5	1.86%	2	3.28%	3	1.44%
合計	269		61		208	

(%)

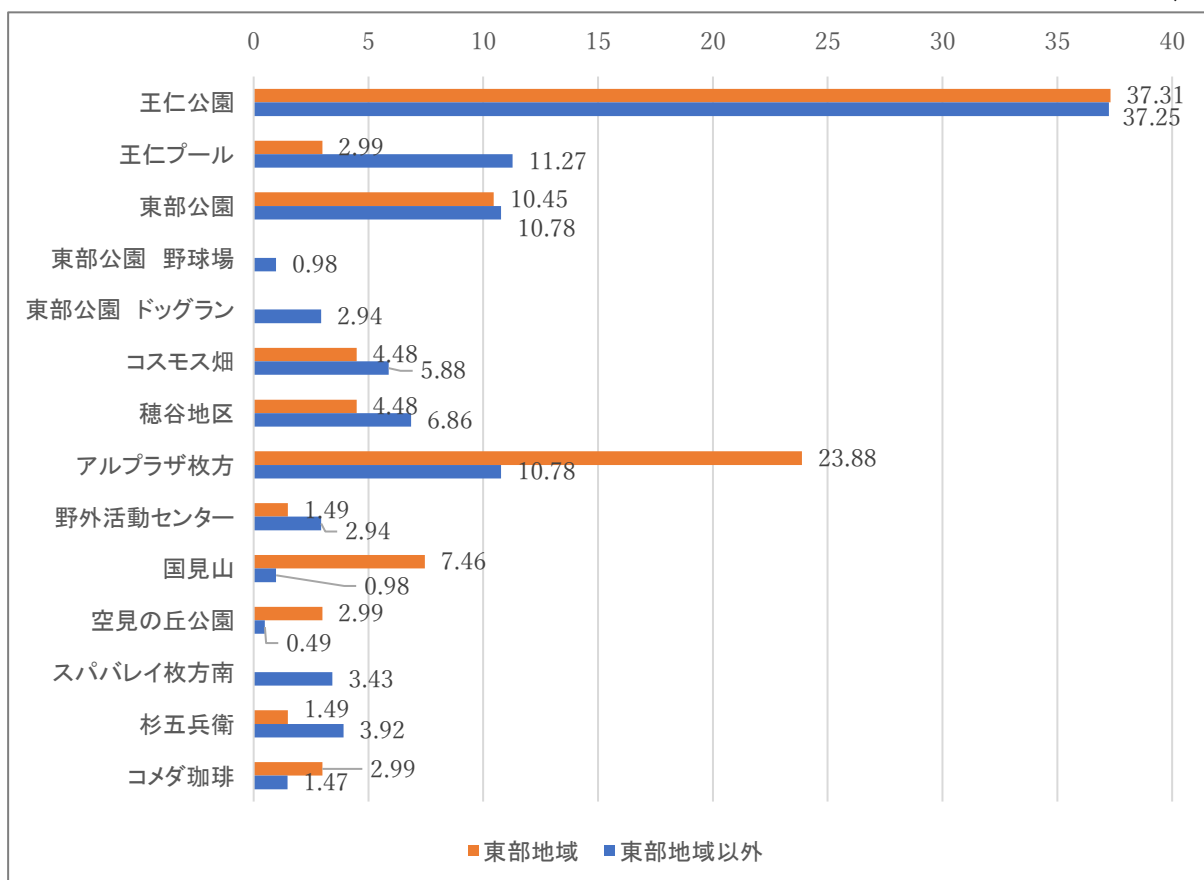


(ウ) 東部地域でよく行く場所(自由記述)

(件)

	全体		東部地域		東部地域以外	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
王仁公園	101	37.27%	25	37.31%	76	37.25%
王仁プール	25	9.23%	2	2.99%	23	11.27%
東部公園	29	10.70%	7	10.45%	22	10.78%
東部公園 野球場	2	0.74%	0	0.00%	2	0.98%
東部公園 ドッグラン	6	2.21%	0	0.00%	6	2.94%
コスモス畑	15	5.54%	3	4.48%	12	5.88%
穂谷地区	17	6.27%	3	4.48%	14	6.86%
アルプラザ枚方	38	14.02%	16	23.88%	22	10.78%
野外活動センター	7	2.58%	1	1.49%	6	2.94%
国見山	7	2.58%	5	7.46%	2	0.98%
空見の丘公園	3	1.11%	2	2.99%	1	0.49%
スパバレイ枚方南	7	2.58%	0	0.00%	7	3.43%
杉五兵衛	9	3.32%	1	1.49%	8	3.92%
コメダ珈琲	5	1.85%	2	2.99%	3	1.47%
合計	271		67		204	

(%)

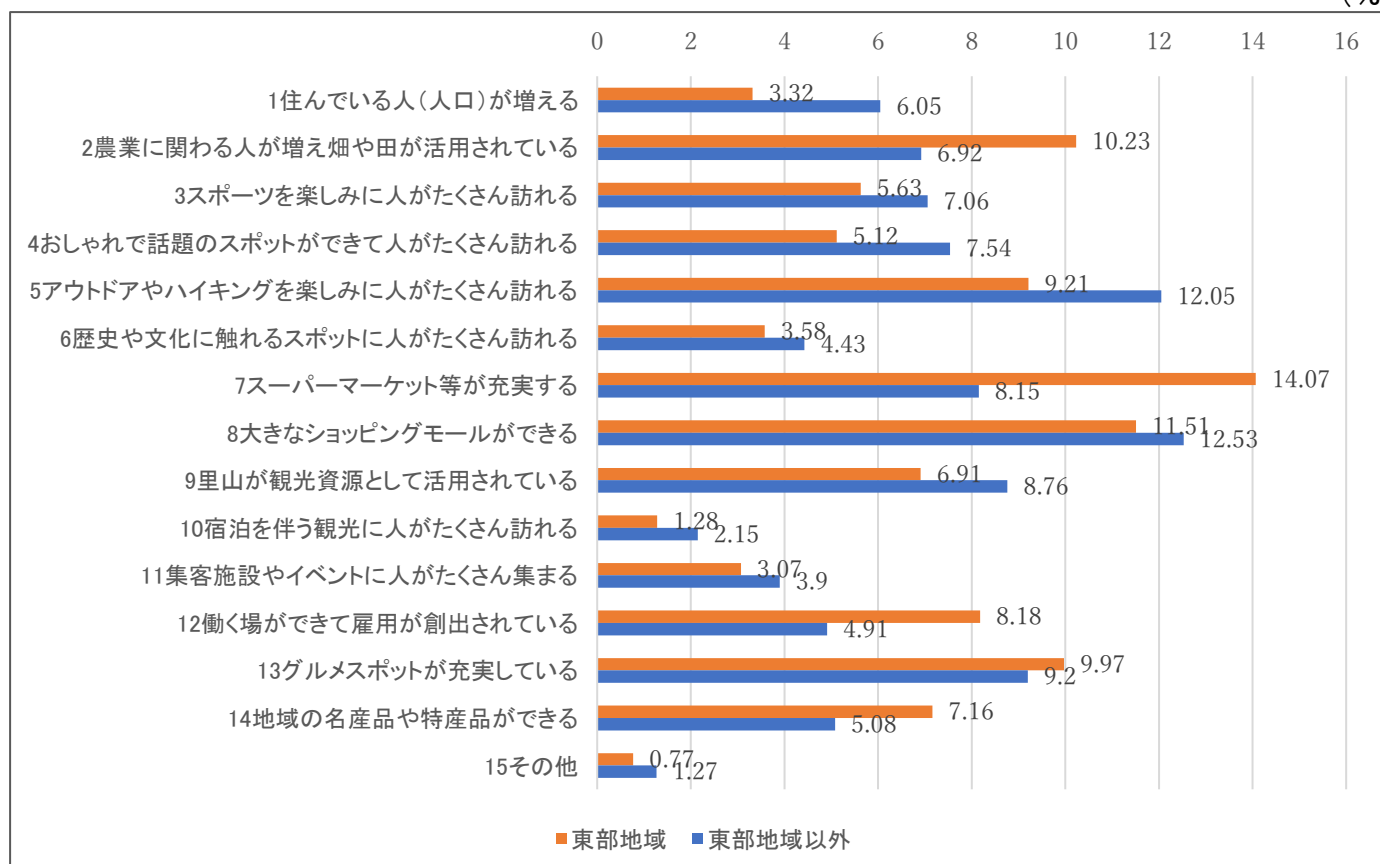


(エ) 東部地域活性化のイメージ(活性化した東部地域の姿)(複数選択)

(件)

	全体		東部地域		東部地域以外	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1住んでいる人(人口)が増える	151	5.65%	13	3.32%	138	6.05%
2農業に関わる人が増え畑や田が活用されている	198	7.41%	40	10.23%	158	6.92%
3スポーツを楽しみに人がたくさん訪れる	183	6.85%	22	5.63%	161	7.06%
4おしゃれで話題のスポットができて人がたくさん訪れる	192	7.18%	20	5.12%	172	7.54%
5アウトドアやハイキングを楽しみに人がたくさん訪れる	311	11.63%	36	9.21%	275	12.05%
6歴史や文化に触れるスポットに人がたくさん訪れる	115	4.30%	14	3.58%	101	4.43%
7スーパーマーケット等が充実する	241	9.02%	55	14.07%	186	8.15%
8大きなショッピングモールができる	331	12.38%	45	11.51%	286	12.53%
9里山が観光資源として活用されている	227	8.49%	27	6.91%	200	8.76%
10宿泊を伴う観光に人がたくさん訪れる	54	2.02%	5	1.28%	49	2.15%
11集客施設やイベントに人がたくさん集まる	101	3.78%	12	3.07%	89	3.90%
12働く場ができて雇用が創出されている	144	5.39%	32	8.18%	112	4.91%
13グルメスポットが充実している	249	9.32%	39	9.97%	210	9.20%
14地域の名産品や特産品ができる	144	5.39%	28	7.16%	116	5.08%
15その他	32	1.20%	3	0.77%	29	1.27%
合計	2,673		391		2,282	

(%)



(オ) 東部地域にあれば、行ってみたい、利用してみたいと思うスポットやコンテンツ(複数選択) (件)

	全体		東部地域		東部地域以外	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1カフェ	386	12.61%	52	12.38%	334	12.64%
2ベーカリー	251	8.20%	37	8.81%	214	8.10%
3レストラン	344	11.23%	47	11.19%	297	11.24%
4農業(収穫)体験	128	4.18%	18	4.29%	110	4.16%
5ホテル、旅館	77	2.51%	4	0.95%	73	2.76%
6貸別荘	42	1.37%	3	0.71%	39	1.48%
7シェアオフィス	9	0.29%	1	0.24%	8	0.30%
8シェアキッチン	6	0.20%	0	0.00%	6	0.23%
9貸農園	58	1.89%	8	1.90%	50	1.89%
10スケートボード場	34	1.11%	4	0.95%	30	1.14%
11グランピングサイト	175	5.72%	25	5.95%	150	5.68%
12オートキャンプ場	144	4.70%	19	4.52%	125	4.73%
13キャンプ場	187	6.11%	22	5.24%	165	6.25%
14地元農産物販売イベント	165	5.39%	20	4.76%	145	5.49%
15里山ハイキングツアー	95	3.10%	12	2.86%	83	3.14%
16大型遊具のある公園	167	5.45%	25	5.95%	142	5.37%
17映画館	160	5.23%	28	6.67%	132	5.00%
18屋外イベントスペース	73	2.38%	10	2.38%	63	2.38%
19屋外アスレチック	178	5.81%	28	6.67%	150	5.68%
20道の駅	347	11.33%	54	12.86%	293	11.09%
21その他	36	1.18%	3	0.71%	33	1.25%
合計	3,062		420		2,642	

(%)

